

【NEWS RELEASE】

2020年4月17日
株式会社 KADOKAWA

『Fukushima 50』

緊急 & 期間限定ストリーミング配信決定

話題沸騰の最新映画が早くも家で見られる

9年前の危機を思い起こしながら、この国難を乗り切ろう

株式会社 KADOKAWA（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松原真樹）は、現在公開中の映画『Fukushima50』（フクシマフィフティ）を、期間限定で有料ストリーミング配信することと致しました。

『Fukushima50』は、2011年3月11日に発生した東日本大震災による福島第一原発事故の関係者90人以上への取材をもとに綴られたジャーナリスト、門田隆将（かどたりゆうしょう）のノンフィクション「死の淵を見た男 吉田昌郎と福島第一原発」（角川文庫刊）を原作にした作品で、2020年3月6日（金）より全国公開しています。

しかし、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、4月7日（火）に政府より発令された緊急事態宣言、および4月16日（木）に緊急事態宣言の対象地域が全国に及んだことを受け、多くの映画館が休業することとなり、鑑賞を楽しみにお持ちいただいていたお客様から「見たくても見に行けない」というお声を多数頂戴致しました。そこで、お客様への感染拡大防止の観点と、鑑賞を希望する数多くのお声にお応えすべく、期間限定で本作を有料ストリーミング配信することを決定致しました。

9年前の東日本大震災および福島第一原発事故では、命をかけて東日本壊滅の危機という国難に立ち向かった人たちがいました。そして、2020年、未知のウイルスによる新たな国難がやってきました。いま私たちにできるのは、とにかく外出を避け感染拡大を広げないこと。9年前の事故を風化させず、今そしてこれからの時代をどう生きていくかをもう一度考えるため、この機会にご自宅で本作を一人でも多くの人がご覧いただけますと幸いです。

なお、事態の改善と映画館の営業再開に合わせ、一部の映画館で上映が再開される予定です。お買い求めいただいたムビチケ前売券（オンライン・カード）およびムビチケ当日券は再上映でも使用可能です。

■配信概要（詳細情報は随時公式HPにて更新致します）

- ・配信形式：デジタルレンタル配信（TVOD）
- ・価格：1,900円（税込）
- ・配信期間：2020年4月17日（金）より随時開始、配信終了日は事態の収束をみて後日決定
- ・配信サービス：ミレール（お手持ちのムビチケ前売券〈オンライン・カード〉およびムビチケ当日券を使用している視聴も可能です）、ニコニコ生放送、Amazon Prime Video、U-NEXT、ビデオマーケット、ひかりTV、GYAO!ストア、楽天TV、クラシクイン!ビデオほか（予定）

■Fukushima50 作品概要

- ・ 出演：佐藤浩市 渡辺謙 吉岡秀隆 緒形直人 火野正平 平田満 萩原聖人 堀部圭亮 小倉久寛
和田正人 石井正則 三浦誠己 堀井新太 金井勇太 増田修一郎 須田邦裕 皆川猿時
前川泰之 Daniel Kahl 小野了 金山一彦 天野義久 金田明夫 小市慢太郎 伊藤正之
阿南健治 中村ゆり 田口トモロヲ 篠井英介 ダンカン 泉谷しげる 津嘉山正種
段田安則 吉岡里帆 斎藤工 富田靖子 佐野史郎 安田成美
- ・ 監督：若松節朗
- ・ 脚本：前川洋一
- ・ 音楽：岩代太郎
- ・ 原作：「死の淵を見た男 吉田昌郎と福島第一原発」門田隆将（角川文庫刊）

○ 2020『Fukushima 50』製作委員会

- ・ 公式 HP：<https://www.fukushima50.jp/>
- twitter：<https://twitter.com/Fukushima50JP>
- facebook：<https://www.facebook.com/fukushima50jp>
- ・ あらすじ あの日、原発内に残り戦い続けた50人の作業員たちを、世界は“Fukushima 50(フクシマファイフティ)”と呼んだ。

2011年3月11日午後2時46分。マグニチュード9.0、最大震度7という日本の観測史上最大の東日本大震災が発生した。

太平洋から到達した想定外の大津波は福島第一原発(イチエフ)を襲う。内部に残り戦い続けたのは地元出身の作業員たち。外部と遮断されたイチエフ内では制御不能となった原発の暴走を止めるため、いまだ人類が経験したことのない世界初となる作戦が準備されていた。それは人の手でやるしかない命がけの作業。

同じころ、官邸内では東日本壊滅のシミュレーションが行われていた。福島第一原発を放棄した場合、被害範囲は東京を含む半径250km。避難対象人口は約5,000万人。それは東日本壊滅を意味していた。避難所に残した家族を思いながら、作業員たちは戦いへと突き進む—